

水産業改良普及事業

岩谷良栄・米谷峰夫・渋谷和治・山田潤一

【目的】

近年の沿岸漁業を取り巻く情勢の変化に対応し、沿岸漁業の生産性の向上と近代化及び漁業の担い手育成を推進するため、漁業士や研究グループ等を対象とした改良普及活動を実施し、資源の合理的活用、新技術の開発・導入、流通改善、他産業との交流推進により、漁家経営の安定と漁村の活性化を図る。

【方法】

1. 普及体制と業務分担

(1) 普及体制

水産業改良普及員室（水産振興センターに設置）

担当区域	担当漁協
県北地区 （正組合員 331人） （准組合員 413人）	秋田県北部漁協 峰浜村漁協 能代市浅内漁協 八竜町漁協
男鹿北地区 （正組合員 464人） （准組合員 288人）	野石漁協 男鹿市漁協
男鹿南地区 （正組合員 536人） （准組合員 292人）	船川港漁協 脇本漁協 船越漁協 天王町漁協
県南地区 （正組合員 529人） （准組合員 372人）	秋田市漁協 秋田県南部漁協

(2) 普及員の事務分担

岩谷良栄：総括、男鹿南地区、漁業就業者確保育成事業、水産物流通推進事業

米谷峰夫：県南地区、沿岸漁業改善資金貸付事業、Aターン漁業者育成事業

渋谷和治：県北地区、沿岸漁業担い手活動促進事業、漁業士活用育成事業、研修、講習事業

山田潤一：男鹿北地区、新技術養殖業普及対策事業、水産物高付加価値化技術開発事業、加工関連事業

2. 普及区域と普及活動課題

(1) 県北地区

（研究グループ数 12、365名）

（女性グループ数 1、73名）

北部地区漁業士活動の推進

ヒラメ種苗中間育成・放流指導

トラフグ種苗中間育成・放流指導

栽培漁業定着強化事業の推進

漁協婦人部活動の指導

ワカメ養殖指導

サメ捕獲指導

サケふ化場指導（真瀬川・藤琴川）

(2) 男鹿北地区

（研究グループ数 11、271名）

（女性グループ数 1、119名）

男鹿北地区漁業士活動の推進

ヒラメ養殖試験指導（島・戸賀）

ヒラメ種苗中間育成指導

クロソイ・カキ養殖指導

ワカメ種糸生産技術指導

栽培漁業定着強化事業の推進

流通加工活動の指導

サケふ化場指導（野村川）

(3) 男鹿南地区

（研究グループ数 3、28人）

（女性グループ数 1、120人）

男鹿南地区漁業士活動の推進

ヒラメ養殖試験指導（椿）

コンブ養殖指導

流通加工活動の指導

栽培漁業定着化事業の推進

(4) 県南地区

（研究グループ数 9、198名）

（女性グループ数 2、58名）

南部地区漁業士活動の推進

ヒラメ養殖試験指導（金浦）

栽培漁業定着強化事業の推進

ハタハタ種苗生産指導

連鎖式カゴ漁法等新技術導入指導

クルマエビ・ガザミ中間育成指導

環境保全活動指導（ブナ植林運動）

サケふ化場指導（君ヶ野川、衣川、西目川、赤石川）

【活動概要】

1. 沿岸漁業担い手活動促進事業

水産業の紹介・体験・視察・研修などを実施し、漁業への就業意識の啓発を図った。

①就業候補者啓発事業

海洋技術高校生を対象

海洋技術高校新入生研修（6月・4回・104名）

②少年水産教室

・稚魚の放流（4月）

野村・西目・君ヶ野・川袋・真瀬・雄物・象潟川

小学生 合計 762名

・水辺の学習会（6～7月・延べ4回）

東由利町・稲川町・十和田湖町の小中学生等

合計 389名

2. 沿岸漁業担い手育成事業

沿岸漁業担い手育成の円滑かつ効率的な推進を図るための協議会及び交流会を開催した。

①秋田県沿岸漁業担い手確保推進協議会

第1回 9月 男鹿市

第2回 2月 八森町

②青年・女性漁業者交流大会（1月・秋田市）

研究活動発表

・獲物を横取りするサメの捕獲に取り組んで
（県北部漁協・サメ被害対策グループ）

・イワガキ天然採苗の取り組み
～戸賀湾からの発信～（戸賀湾養殖研究会）

・漁協直販店の展開と軌跡について
～その果たしている役割と21世紀の模索について～
（県南部漁協・産直研究会）

県南部漁協・産直研究会全国大会出場

特別報告「航海実習の実態と就職」

秋田県立海洋技術高校

視察研修報告

・サヨリ曳網漁業について

（男鹿市漁協・サヨリ曳網研究会）

・トラフグ延縄漁業について

（県南部漁協・象潟水産学級）

漁業士活動報告

・平成12年漁業士活動報告について

（秋田県漁業士会長）

3. 漁業士育成活用事業

漁業士の認定と漁業士の資質向上を図るための活動に対する支援を行った。

漁業士認定 指導漁業士2名認定

県内研修（1月・秋田市）

東北・北海道ブロック研修（7月・男鹿市）

日本海ブロック研修（8月・青森県鱒ヶ沢町）

漁業者育成活動

県北部地区（2月・八森町・漁業士4名）

中央地区（9月・男鹿市・ 〃 10名）

県南部地区（3月・金浦町・ 〃 9名）

4. 交流学習事業

増養殖、漁業・機械、利用加工などの漁業関連の諸事項について、各地区の研究グループ等を対象に学習会、講習会を開催した。

①イワガキ養殖（6月・金浦）

② 〃 （6、8月・戸賀）

③磯根資源管理（7月・畠）

④ヒラメ養殖（6月・畠、戸賀、椿、金浦）

⑤ハタハタ保護（12月・岩館、北浦、象潟）

⑥水産物加工（4月・象潟、6・9月・天王）

⑦流通・直売（7、8月・船川）

5. 技術交流

県内外の漁業関連技術等に優れた先進地の視察研修による情報を習得した。

①サヨリ曳網漁業

（5月・石川県・男鹿市漁協サヨリ曳網研究会3名）

②トラフグ漁業

（9月・福岡県・象潟水産学級6名）

③マダラ底延縄漁業

（9月・北海道岩内町・男鹿市漁協青年部10名）

④直売施設

（3月・宮城県・船川港漁協青年部7名）

6. 漁業技術育成定着事業

学習会及び技術交流で得られた知見・技術をもとに、各地区の研究グループや漁業士等の協力により普及員が実施した。

①イワガキ養殖試験

（6～3月・戸賀湾養殖研究会、養殖及び天然採苗試験）

②ジバサ増殖試験

（12～5月・船川港漁協青年部、種苗付着コンクリート基質の設置）

③アジの加工試験

（8～3月・天王しょつつる研究会、しょつつる利用の塩干品加工）

④連鎖式カゴ漁法導入試験

（4～7月・象潟水産学級、試験操業と漁具改良）

⑤藻場造成試験

（12～2月・象潟水産学級、網地利用のハタハタ産卵藻場造成）

- ⑥ハタハタ卵管理試験
(12～3月・男鹿市漁協青年部、底網付着卵の活用)

7. 漁村女性活動支援事業

- ①「海と里交流学習会」
(10月・昭和町・船川港漁協婦人部39名)
②アジの加工試験
(8～3月・天王しよつつの研究会、しよつつの利用の塩干品加工)

8. 水産業改良普及員研修事業

各種研修により水産業改良普及職員の知識の習得と資質の向上を図った。

- ①専門技術員行政研修
(6月・大分県・岩谷出席)
②改良普及員行政研修
(10月・長崎県・米谷、渋谷出席)
③日本海ブロック研修
(11月・福井県・岩谷、渋谷出席)
④東北・北海道ブロック研修
(11月・青森県、山田出席)
⑤改良普及員一般研修
(5月・秋田市、12月・秋田市)
⑥ヒラメ養殖・流通調査
(12月・愛媛県、愛知県・岩谷、山田出席)

9. Aターン漁業者育成事業

漁業者の確保、育成を図るため、漁業で自立を希望する者に対し、先達の漁業者が技術指導を実施した。

(前期・研修者及び研修先)

福島県出身25歳、船川港漁協・カニ籠漁業
男鹿市在住18歳、男鹿市漁協・大型定置網

(後期・研修者及び研修先)

若美町在住18歳、船川港漁協・エビ籠漁業

10. 漁業就業者確保育成事業

沿岸漁業就業者の確保・育成を図るため、求人・求職情報の収集と各種講習会を開催した。

- ①連絡協議会の開催(3月・秋田市)
②就労相談員の設置(4地区)
③広報資料の作成・配布
④漁業体験乗船等の実施
定置網体験乗船
(海洋技術高校2年生・9月、21名)
先達漁業者との意見交換
(海洋技術高校2年生・9月、21名)
⑤漁業技術研修会の開催
(スキューバ潜水講習・7月・10名 男鹿市)

- ⑥安全操業講習会の開催
(4～10月・6カ所 561名)

- ⑦安全操業全国講習会への参加

11. 沿岸漁業改善資金貸付事業

沿岸漁業改善資金の貸し出しに係る漁業者及び漁協の指導と普及部会の開催を実施した。

貸付総額 36,610千円
貸付数 11人、12件
(環境対応機関 7件)
(魚群探知機 2件)
(レーダー 2件)
(GPS 1件)

12. 広報活動(企画担当)

- ①広報誌「群来」の発行 第52、53号
②秋田魁新報社「研究機関から」 15回掲載
③ 同上 「海と川の幸物語」 10回掲載
④見学視察対応 30件 843名
(小学生 11件 419名)
(中学生 6件 206名)
(一般 13件 218名)